

取扱注意
※関係者以外譲渡禁止※

ふるさとの食 につぼんの食

平成29年度

「ふるさとの食 につぼんの食」 全国フェスティバル

実施計画書

平成29年10月19日

「ふるさとの食 につぼんの食」全国実行委員会

1. 「ふるさとの食 につぼんの食」全国フェスティバルについて

平成13年度に始まった「ふるさとの食 につぼんの食」は、JA全中、JF全漁連、大日本水産会、NHKが全国実行委員会を組織し、各地の関係団体や自治体と連携して実施してきた「日本の食」を応援するキャンペーン事業です。この「全国フェスティバル」は、その事業における毎年の集大成であり、全国から選りすぐりの郷土料理やとっておきの食材が東京・渋谷に集結する一大イベントとして多くの方々に支持されてきました。

この「ふるさとの食 につぼんの食」全国フェスティバルには、ほかの「食」関連イベントにはない、次のような大きな特色があります。

- ① 料理を提供する店名や固有の商品名ではなく、地域に根差し、多くの方に愛される「食」そのものをアピールする。
- ② NHKの番組キャラクターが登場するショーや「食」の大切さを感じられるワークショップなど、「味わう」だけでなく、「楽しむ」「学ぶ」ことのできる多彩なコンテンツを実施する。
- ③ 東日本大震災をはじめとする大きな災害に見舞われた被災地に寄り添い、その地域を応援する取り組みを積極的に行う。

16回目を迎える今回も、家族そろってご来場いただける、「おいしい」「たのしい」があふれるイベントとして盛大に開催します。

2. 今回の「ねらい」(案)

今年度は以下3つの項目を軸に展開します。

●「日本の食文化の伝承」、「地産地消」、「食育の推進」をテーマに、全国各地の魅力ある食材や郷土料理、食文化を紹介します。

●災害で被災した地域を応援する企画を今年度も実施します。

●特別企画として、「東京2020」に向けた企画を実施します。

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、世界各地の魅力的な食や、世界に向けてアピールしたい日本の食を紹介するなど、様々な角度から「東京2020」を盛り上げていく展開をはかります。

3. 実施概要(案)

名 称 : 「ふるさとの食 につぼんの食」全国フェスティバル
開催日時 : 平成30年3月10日(土)、11日(日) 午前10時～午後4時
会 場 : NHK放送センター、代々木公園(ケヤキ並木通り・イベント広場)
主 催 : 「ふるさとの食 につぼんの食」全国実行委員会
(JA全中、JF全漁連、大日本水産会、NHK)、
「ふるさとの食 につぼんの食」各都道府県実行委員会
後 援 : 農林水産省
来場者数 : 5万人(想定) ※昨年度56,880人
入 場 料 : 無料
関連放送 : 未定

《チャリティーについて》

イベント全体を通して、チャリティー金は東北などの被災された方々へ届けられます。

4. 実施内容(案)

(1)もてなしゾーン(仮称)

日本各地の自慢の郷土料理や名物料理を味わうゾーン(チャリティー配付)。

＜昨年度実績＞

22都道府県・22種類

1食チャリティー金100円(予定)で提供

葉山牛焼肉(神奈川)、ヤマトシジミの味噌汁(島根)、あんこう鍋(茨城)、きつねうどん(香川)

野菜たっぷりかき鍋(宮城) ほか



(2)どーもくん市場(仮称)

日本各地の食材・加工食品を、「知る・買う・味わう」ゾーン。

「調理販売(ほかほかフードコート)」と「物産販売(お買い物ゾーン)」の2エリアで実施。

<昨年度実績>

●「調理販売(ほかほかフードコート)」

ザンギ(北海道)、米沢牛コロッケ(山形)、サザエの壺焼き(千葉)、
スープ餃子(栃木)、大あさり焼き(愛知)、広島お好み焼き(広島) ほか

●「物産販売(お買い物ゾーン)」

数の子の松前漬(北海道)、りんごジュース(青森)、ほし芋(茨城)、梅ドリンク(福井)、
デコポン(和歌山)、とうふちくわ(鳥取)、フィッシュカツ(徳島)、さつま揚げ(鹿児島) ほか



(3)メインステージ(仮称)

“食”関連番組の公開ステージやキャラクターショーステージ。

<昨年度実績>

はなかつぱキャラクターショー、ゴー！ゴー！キッチン戦隊クックルン、
ワンワンとあそぼうショー、ごちそんぐDJステージ ほか



(4)ふるさと体験ひろば(仮称)

食べ物の「育ち」～「収穫(獲)」～「食す」までの過程を、
農業・漁業・酪農体験を通じて学び、食料生産の苦労や喜びを実際に感じてもらうゾーン。

<昨年度実績>

田んぼの稲植え体験、投網・一本釣り体験、さく乳の模擬体験 ほか



(5)食育ひろば(仮称)

「食」に関するクイズやワークショップを体験するゾーン。

<昨年度実績>

海藻おしばをつくろう!、食べものバルーンアートに挑戦しよう!
オリジナルランチョンマットをつくろう! ほか



(6)災害復興応援企画(仮称)

被災地の食の魅力や文化の発信を通じて、復興を応援する企画を実施。

- ＊東北復興応援ゾーンは平成23年度から実施、今回で7回目。
- ＊熊本地震や九州北部豪雨の被害を受けた熊本、大分、福岡を中心とした応援ゾーンは昨年に引き続き実施。

(実施案)

- ＊東北、九州地域の食材を使用した全国フェスティバル名物の大鍋料理の提供や、各地の特産品ふるまいなどを検討。

<昨年度実績>

- ・土井善晴プロデュース！「あったか東北“大”鍋」
- ・きじまりゆうたプロデュース！「熊本応援“大”鉄板」
- ・復興応援ふるまいブース(中津からあげ、たこ飯&たら汁 ほか)
- ・各種ステージイベント、体験・展示 ほか

-
- ・JA全中コーナー「被災地からお米のお便り おいしいお米ができました！」
(東北のお米試食、東北を応援する料理人のクッキング&トーク ほか)



(7)東京2020関連企画 (仮称)

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた特別企画を実施。

(実施案)

- ＊世界各地の魅力的な食や、世界に向けてアピールしたい日本の食のふるまい等を検討。
- ＊未来のオリンピック・パラリンピアンに向けたトークショーやふるまい等を検討。

<昨年度実績>

- ・土井善晴の「和食ワンダーランド」(ステージ)
- ・平野レミ「空想選手村食堂」(ステージ)
- ・ベジタブルバスケット(参加型コーナー) ほか



5. 今後のスケジュール(案)

平成29年

10月19日(木)	全国実行委員会 事務局会議 開催
10月20日(金)	全国フェスティバル実施計画書 各都道府県へ送付(窓口:NHK各地域放送局)
	～各都道府県内で情報共有・内容検討～
11月20日(月)	出展調査票 提出締め切り
11月下旬～	出展の手引き・手続き書類 各都道府県へ送付(窓口:NHK各地域放送局)
～本番まで	～手続き書類 提出・取りまとめ、各種準備・調整～

平成30年

3月9日(金)	搬入・設営日
3月10日(土)	全国フェスティバル 1日目
3月11日(日)	全国フェスティバル 2日目、撤収日

6. 問い合わせ先

「ふるさとの食 につぼんの食」全国フェスティバル事務局 担当:高橋
〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1 NHK放送センター内
(電話)03-5455-4283
(FAX)03-3469-8660
(メール)s08601-shokuryo@nhk.or.jp

※事務局管理者

NHKプロモーション文化・企画事業本部 担当:森下、仁木
(電話)03-5790-6425
(FAX)03-5790-0308

NHK視聴者総局事業センター 担当:奥永
(電話)03-5455-4329
(FAX)03-3481-1372